

2009.4.4.

司祭のてがみ

No. 33

カトリック行橋小教区 主任司祭：ミカエル山元眞

今年度もよろしく願いいたします。

2009年度が始まりました。教会の暦(典礼暦)ではいよいよ聖週間に入ります。教区の人事異動は年度末に行われています。今年も私の異動はなく、また一年間お世話になることになりました。八年目に入りました。今後ともよろしく願いいたします。

《神さまの望まれる教会作り》を目指して皆さんと一緒に歩みを続けています。今年の黙想会で溝部司教さま(高松教区長)がお話くださったように、信仰のマンネリを止め、喜びと使命感をもって生きることができるよう。カタチを守ることだけでは、カタチを守っているという満足感があるだけです。カタチの意味をつかみ、それを身につけてこそ真の喜びがあります。義務感だけで信仰を「守る」ことは止めましょう。意味を求め、味わいましょう。そのためには何をしたらいいのでしょうか。

進んでやってみる

今までしなかったことをやってみることで。積極的に…義務だからするのではなく自分で望んで試みることです。させられることには喜びは感じないものです。自分でしてこそ喜びを味わうことができます。

たとえば…

①主日のミサ参加：とくに初めてミサに参加される方を誘われる時などは、第3日曜日の「子どもとともにささげるミサ」がお勧めです。若者のバンドで聖歌伴奏しています。

②教会の暦で一番大切に恵み多い時…聖週間の典礼に参加してみる。聖木曜日の「主の晩さん」、聖金曜日の「主の受難」、そして「復活徹夜祭」。この三日間の典礼は神の救いの歴史を省みる大切な時です。自分が信者として何を信じているかを確認する時です。「時間が長いから…」という呟き(つぶやき)を聞くこともあります

が、私たちの信仰はその程度のものでしょうか。365日のうちの三日間だけです！ まだ参加されたことのない方はぜひ！ 去年は幼児でも3時間半の徹夜祭に参加して、ミサの終わりに喜々としてイースターエッグを参加者の皆さんに配ってくれました！ 裏面へ…
ようこそ！ 坂上 彰 神学生

司祭の養成は神学院で行われています。今年度から東京と福岡の大神学院が合併して《日本カトリック神学院》と名称が変わり、東京キャンパスと福岡キャンパスで養成が行われることになりました。4月4日(土)から一年間、坂上彰神学生(神学科1年：さいたま教区)が週末に司牧実習に来られます。坂上神学生にとっても私たちにとっても大きなお恵みです。感謝！



進んでやってみる …続き

③毎週発行している《今週のお知らせ》をしっかりと見る。このお知らせは毎週苦労して作っているもので、ミサ時間をはじめ、必要ないろんな情報を提供しています。いまだに「知らなかった」とか「聞いてない」とか「ミサのときに口頭で言わなかった」という《呟き》を聞きます。…さびしいことです。ご自分で「読んで」ください。

④いろんな行事に積極的に参加する。《今週のお知らせ》でいろんな行事や催し物を紹介しています。ぜひ一度参加してみてください。参加しないと何もわかりませんが、実際に参加してみると「生きる力」が湧いてきます。4月のアースデーのゴミ拾いや5月のミランダナオデーのバザーなど…。

⑤さまざまな情報に興味をもつ。「愛の反対は憎しみではなく無関心」とも言われています。さまざまな情報を得ることは単に自分に役立つことだけではなく、「愛の行い」でもあるのです。また、愛につながることもあるのです。教会の掲示板、カトリック新聞、雑誌などに目を通しましょう。教会の図書にある本や雑誌、ビデオやDVDもぜひご利用ください。

⑥インターネットを利用できる方は教会や幼稚園のホームページをぜひご覧ください。

⑦その他いろいろ…

堅信の秘跡

3月29日（日）にドミニコ宮原良治司教さまの行橋小教区公式訪問がありました。その際、堅信の秘跡もしていただきました。28人の小・中学生と大人の方1人が堅信の秘跡を受けました。豊津教会にも寄ってくださいました。聖霊の風が吹き、光に満たされた、温かくて明るい教会ですね、と言ってくださいました。

何かをするかしないか、何かを変えるか変えないか、ということの理由は、愛そのものでなければならないのです。愛はすべての行動の理由であり、その目標であるべきです。

教会って…

教会は、信者の集まりですが、それは神さまから呼ばれた人たちの集まりです。信者が集まるところ、そこに神はおられ、そこが「教会」です。神さまは一人ひとりに使命（その人が生きる意味）を与えてくださっています。一人ひとりが出来ること。それを持ち寄って集うのです。クリスマスや堅信式の時の準備や持ち寄りを見て、いつも感動し、感心しています。皆さん、すごいな！って。一人ひとりの方が出来ることを「持ち寄って」行動されている。誰も目立たないし、「船頭」さんもない。それでいて…すばらしいことが出来上がっている。誰も鼻を高くすることもないし、卑屈（ひくつ）になる必要もない。出来る人が、出来ることを…。見事に実現していると思います。その輪がどんどん広がっていくことを望んでいます。期待しています！

幼稚園もいっしょに…。

行橋カトリック幼稚園では「神さまとのつながり、人とのつながり」を大切に保育をしています。今年度は4月から幼稚園・教会共催の行事が始まります。皆さんのご協力をお願いいたします。地域とのつながりを今まで以上に大切にして参りたいを思います。園児数も100人を切りました。皆のための幼稚園です。信者の皆さんも一緒に盛り上げてください。今年度末には創設以来5000人目の園児が卒園します。同窓会の準備も進んでいます。満3歳児以下の子どものための「ぴよぴよくらぶ」も始まります。

フィリッピン青年

研修のために来ていたフィリッピンの青年たちの引き上げが始まりました。4月末には15、6人の青年が帰国します。5日の英語ミサでは「お別れ会」をします。さびしくなります…。英語ミサにもどうぞ…。

《ヨハネ・パウロ2世》